※令和３年度以前入学生用

学校番号	T3006

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	（通）現代文Ｂ	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	『新編現代文Ｂ』（東京書籍）						
副教材等	教員作成プリントを用いる。						

１　担当者からのメッセージ

・現代文とは、近代から現代までに書かれた様々な文章のことです。それらを読み、多様な視点や感性に触れることで、自分の価値観や世界観を豊かにすることができます。
・スクーリング回数が少ないため、予習や復習が必要です。１年生の時と同じ分量を学習します。自己管理に努めてください。
・グループワークやディスカッションへの参加を求め、評価の対象とすることがあります。

２　学習の到達目標

・文章を正確に読み解き、筆者の主張や文章の要点を理解する方法を修得する。
・文章の内容に対して自己の意見を持ち、それを的確に書いたり、話したりする力を高める。
・日本語の文化、文法、漢字、文学に対する知識を高める。

３　評価基準

観点	a：関心・意欲・態度	b：話す・聞く能力	c：書く能力	d：読む能力	e：知識・理解
観点の趣旨	授業や課題に積極的に取り組み、国語に関する力を高めようとしているか。	課題や場面に応じて、適切な言葉遣いで話すことができているか。 相手の話を聞く態度が適切であるか。	課題や目的に応じて、適切な語句や文法を使って文章を書けているか。	近代から現代までに書かれた様々な文章の特徴を理解し、趣旨や要点を的確に読み取っているか。	近代から現代までに書かれた様々な文章について理解できているか。 語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしているか。
評価方法	・行動の観察 ・提出物の点検	・行動の観察 ・口頭試問	・提出物の点検 ・考査	・提出物の点検 ・考査	・提出物の点検 ・考査
「観点の趣旨」の達成度を、それぞれの「評価方法」を用いて評価し、学期末に成績を算定する。					

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期	語句・漢字	「言葉の扉」①～④ 現代文読解の基礎となる語句や文法を復習する。			○		◎	c 学習内容を踏まえて、伝わりやすい文章で作文できるか。 e 授業で扱った五句や文法を理解できているか。	・提出物の点検 ・考査
	随想・詩歌・評論・小説	俵万智 『さくらさくらさくら』	○			○	○	a 授業や課題に積極的に取り組み、国語力を高めようとしているか。 d 筆者の主張や、文章の中の短歌について、文脈に即して意味を読み取っているか。 e 語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしているか	・行動の観察 ・口頭試問 ・提出物の点検
		長沼毅 『生命とは何か』	○		○	◎	○	a 授業や課題に積極的に取り組み、国語力を高めようとしているか。 c 文章を踏まえて、自己の意見や主張を書くことができるか。 d 文章の要点を的確に把握し、筆者の主張を読み取れているか。 e 語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしているか。	・行動の観察 ・提出物の点検 ・考査

※令和３年度以前入学生用

		河合隼雄 『「ふしぎ」ということ』	○		○	◎	○	a 授業や課題に積極的に取り組み、国語力を高めようとしているか。 c 文章を踏まえて、自己の意見や主張を書くことができるか。 d 文章の要点を的確に把握し、筆者の主張を読み取れているか。 e 語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしているか。	・行動の観察 ・提出物の点検 ・考査
		詩歌	○		○		◎	a 授業や課題に積極的に取り組み、国語力を高めようとしているか。 c 詩歌に使われる様々な表現技法を理解し、同じ表現を使って書くことができるか。 e 詩歌の表現技法や文法などを理解できているか。	・行動の観察 ・提出物の点検 ・考査

※令和３年度以前入学生用

		安部公房『鞄』	○		◎	○		a 授業や課題に積極的に取り組み、国語力を高めようとしているか。 c 自分が小説を解釈した内容を、伝わりやすく書くことができるか。 d 小説の表現技法やその効果について、適切に読み取っているか 。	・行動の観察 ・提出物の点検
		今井むつみ 『言葉は世界を切り分ける』	○	○		○	○	a 授業や課題に積極的に取り組み、国語力を高めようとしているか。 b 「言葉が世界を切り分ける」ということについて、自分の考えを発表できるか。 d 具体例に気をつけながら、筆者の主張を文章に即して読み取っているか。 e 語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしているか。	・行動の観察 ・口頭試問 ・提出物の点検 ・考査

※令和３年度以前入学生用

		夏目漱石『こころ』	○	○		○	○	a 授業や課題に積極的に取り組み、国語力を高めようとしているか。 b 物語の解釈について、自分の考えを適切に発表できるか。 d 場面に即して、登場人物の心境や、言動に込められた意味を理解できているか。 e 語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしているか。	・行動の観察 ・口頭試問 ・提出物の点検 ・考査
		岩井克人 『ホンモノのおカネの作り方』	○			◎	○	a 授業や課題に積極的に取り組み、国語力を高めようとしているか。 d 文章の要点を的確に把握し、筆者の主張を読み取れているか。 e 語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしているか。	・行動の観察 ・提出物の点検 ・考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力
c:書く能力　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。